

## 横浜市内で活動する4団体の 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しました

～<sup>にいほる</sup>新治市民の森愛護会（緑区）、北仲通北第一、第二、第三公園愛護会（中区）、  
名瀬アメニティクラブ（戸塚区）、桜台花グループ（港南区）～

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

今回、横浜市内で活動する4つの団体の第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しましたのでお知らせします。

GREEN×EXPO 2027 の開催に向けて、横浜市では引き続き、緑化活動の推進に取り組んでまいります。

### 1 第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について

「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、1990年に大阪府で開催した国際花と緑の博覧会の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。

### 2 受賞団体数 94団体（うち市内4団体）

### 3 横浜市の受賞団体

#### <sup>にいほる</sup>新治市民の森愛護会（緑区）

当会は、奇跡的に残された60haを超える広大な里山を「新治市民の森」として保全・育成・活用していくために、土地所有者や地元住民が中心となって平成11年に設立されました。

そして、人間との新たな共生により森を蘇らせ、未来の子どもたちに引き継ぐことを合言葉とした「新治森づくり憲章」を関係団体と定め、土地所有者と地元住民とが、作業に必要な技術や知識の習得や森の手入れや散策路の清掃など通じて共通理解を深めていきました。さらに横浜市森づくり活動団体にも登録し、生物多様性に配慮した森を守り育てる活動を進めています。

また森の保全・管理に加えて、森の活用での近隣学校との連携、市民が森に親しむイベント等に積極的に取り組んできました。

当会は令和7年に結成25周年を迎えます。新たな人材の育成にも力を入れ、更なる発展を目指して活動しています。



総会の様子

裏面あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 北仲通北第一、第二、第三公園愛護会（中区）

当愛護会は、平成28年4月より活動を始め、現在会員数は14名です。活動では、観光都市横浜のみなとみらい地区を望む水辺プロムナードで結ばれた北仲通北第一、第二、第三の3つの公園と公園周辺の清掃に加え、公園を利用した地域交流イベント等を積極的に行っています。

観光客も多く訪れる場所であることから週1回の清掃は欠かすことはできません。また、新しい住民の多い地域であることから、公園を利用した地域交流イベントも盛んに行っています。イベントでは、公園の正面にそびえるランドマークタワーを日本一のやぐらに見立てた盆踊り大会や盆踊りを彩る提灯づくりのワークショップ、さらに防災訓練を兼ねた炊き出し訓練や焼き芋大会、キャンドルヨガの開催などアイデア溢れる企画を行い、地域の住民同士の結びつきを大切に活動に加え、にぎわいの創出にも尽力しています。



クリスマスの公園清掃イベント

### 名瀬アメニティクラブ（戸塚区）

当水辺愛護会は名瀬第四町内会会員により平成9年に結成され、現在約300名の町内会会員で構成され活動しています。

横浜市戸塚区にある名瀬川（松久保橋先～西蓮寺バス停先、山越橋～栄橋）と、名瀬町小川アメニティ（西蓮寺先～栄橋）との合計約1,500mの流域の清掃・除草活動に自治会全体で一丸となって取り組むことで、川とともにあるこの地域一帯の環境を良好に保つとともに住民同士の交流の場にもなっています。

川沿いの道や河川内の清掃・除草のみならず、名瀬ふれあい広場などの花壇の手入れにも力を入れており、寒暖を問わず季節の花を植えて継続的に手入れをすることで、道行く人々の心を和ませ、目を楽しませています。



清掃活動を行っている様子

### 桜台花グループ（港南区）

当団体は、東永谷桜台公園で約30年に渡って季節を感じる「みんなの花壇」づくりに取り組んでいます。

大小8か所ある花壇は花壇毎に特徴をもたせ、季節ごとのデザインやカラーコーディネートにこだわった質の高い花壇づくりを目指しています。日々の手入れ、土作りを丁寧に行うほか、種から育てた苗や宿根草、アジサイなどの低木を組み合わせ、趣向を凝らした見ごたえのある花壇を演出しています。

また、近隣小学校の総合学習としてボランティア活動を受け入れるなど、地域交流、世代間交流の場としても貢献しており、地域の花の名所として親しまれています。



花を植えている様子

次ページあり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 【参考】感謝状の授与について

6月7日（土）の第36回全国「みどりの愛護」のつどい（松戸市）において感謝状授与等が行なわれます。

### 【参考】第36回全国「みどりの愛護」のつどいについて

1 開催趣旨	全国「みどりの愛護」のつどいは、「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が一堂に集り、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進することを目的として、平成2年から開催されています。 第36回目となる今回は、令和7年6月7日（土）に千葉県松戸市で開催します。
2 主催	第36回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会（国土交通省、千葉県、松戸市）
3 後援	全国知事会、全国市長会、全国町村会
4 開催日	令和7年6月7日（土）午前
5 会場	森のホール 21、21世紀の森と広場
6 行事内容	・式典 「みどりの愛護」活動事例紹介 第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰 第36回全国「みどりの愛護」のつどい記念千葉県都市緑化功労者知事表彰 誓いの言葉 ・記念植樹 等
7 行事参加者	約1,200名（予定）

### 【参考】これまでの横浜市内の受賞団体について（過去3年間）

令和6年度	かぶと塚ふれあいの樹林愛護会（鶴見区）、境之谷公園愛護会（西区）、もみの木グリーン水辺愛護会（旭区）、瀬戸ヶ谷小学校栽培委員会（保土ヶ谷区）
令和5年度	茅ヶ崎公園愛護会（都筑区）、もえぎ野ふれあいの樹林愛護会（青葉区）、本郷せせらぎ愛護会（瀬谷区）、中希望が丘富士見会（旭区）
令和4年度	釜利谷赤坂公園愛護会（金沢区）、荒井沢市民の森愛護会（栄区）、和泉川源流を楽しむ会（瀬谷区）、グリーンコーポ篠原「花と緑の会」（港北区）



YOKOHAMA GO GREEN



#### お問合せ先

##### 【表彰全体について（受賞団体への取材希望含む）】

みどり環境局戦略企画課担当課長 岩ヶ谷 和則 Tel 045-671-2473

##### 【北仲通北第一、第二、第三公園愛護会について】

中土木事務所副所長 仲田 朋生 Tel 045-641-7681

##### 【新治市民の森愛護会について】

みどり環境局北部公園緑地事務所長 高橋 昌広 Tel 045-353-1166

##### 【名瀬アメニティクラブについて】

下水道河川局河川流域調整課長 吉野 文雄 Tel 045-671-2818

##### 【桜台花グループについて】

（公財）横浜市緑の協会緑化推進課長 檜山 敏浩 Tel 045-228-9497



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

